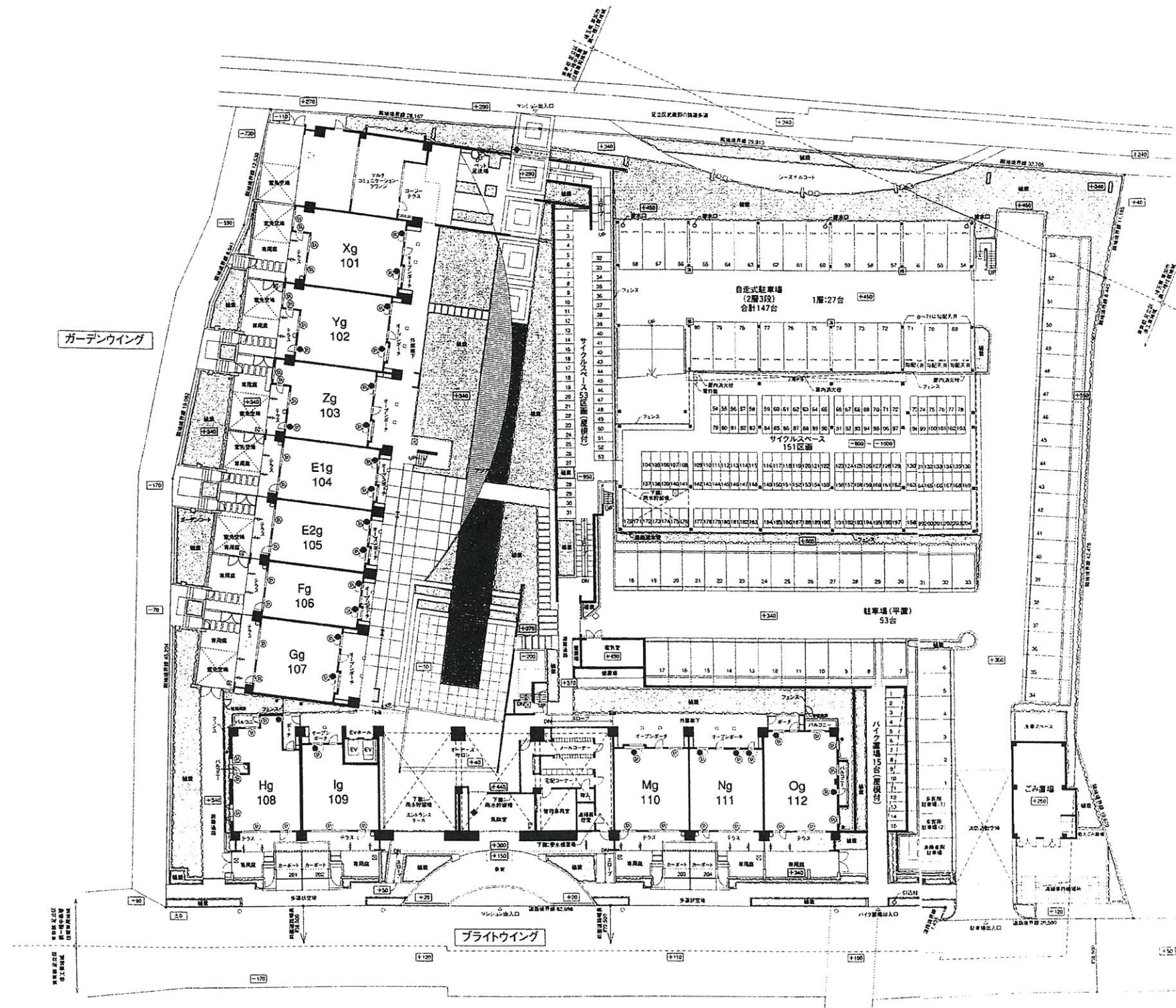


敷地配置図
1階平面図

Scale:1/400



敷地配置図・1階平面図

凡例

- 分電盤
- 給湯器
- 3口コンセント
- アース付2口コンセント
- 防水コンセント
- エアコン用コンセント
- 電話・LANアウトレット
- テレビアウトレット
- マルチメディアコンセント
- 保安灯
- ブラケット照明
- 引掛シーリング
- 蛍光灯
- ダウンライト
- 蛍光灯ダウンライト
- 熱感知器
- ガス感知器
- インターホン(親機)
- インターホン(子機)
- 給水栓
- 混合水栓
- シャワー付混合水栓
- レンジフード
- 浴室換気乾燥機
- 換気口
- 給湯器リモコン
- 浴室換気乾燥機コントローラー
- TES床暖房コントローラー
- マルチメディアポート
- スリーブ
- エアコン室内機想定位置
- エアコン室外機想定位置
- 出入り可能窓(立上り小)
- 出入り可能窓(立上り大)
- 出入り可能窓(立上りなし)
- 樹
- 床暖房パネルの範囲を示す。
※床暖房パネルの際は、
暖まりにくい場合があります。
- ビット通気立上り
- 避難ハッチ
- 上部避難ハッチ
- 網入透明ガラス
- 型板ガラス
- 網入型板ガラス
- 透明ガラス
- 防犯センサー
- 消火器ボックス
- 移動式粉末消火設備
- 集合玄関機(住戸呼出機能付)
- 自動ドア操作盤(住戸呼出機能無)

〈図面集をご覧になる際の注意事項〉

- 図面に記載されている寸法は、mm単位で表示し、端数は切り捨ててあります。(施工上若干異なる場合があります。)
- 管理事務室は管理者が無償で使用します。
- 縮尺・方位は、印刷の都合により多少の誤差が生じる場合があります。
- 行政指導および施工上やむを得ず、設計・仕様が多少相違する場合があります。
- 各タイプの専有面積は疑念計算にて算出してあり(トランクルームを含む)ますので、内法計算による登記面積は減少します。
- 各タイプの専有面積には、共用のハイスペース(PS)の面積を含みますが、ポーチ・メーターボックス(MB)・出窓・バルコニー・ルーフバルコニー・室外機置場・テラス・専用庭の面積は含まれません。
- 各室の畳敷表示は疑念計算による面積を1.62㎡(約1畳分)で割ったものです。
- 坪数は㎡(平方メートル)に0.3025を乗じた概数で表示してあります。
- バルコニー・ルーフバルコニー・室外機置場・テラス・専用庭は、それに面する各住戸が専用使用します。
- 植栽の位置および種類については、施工上の都合により変更になる場合があります。
- 梁型、下り天井は、構造及び施工上の都合により発生します。また、住の大きさ、梁型、下り天井の形状等は階数によって若干異なる場合があります。
- 窓の高さ勝手を変更する場合があります。
- 居室に共用の換気装置の通る住戸があります。
- 天井裏に共用の換気装置の通る住戸があります。
- 行政指導等により網入りガラス・型板ガラスに変更になる場合があります。
- ポーチ・バルコニー・ルーフバルコニー・テラス・専用庭に雨樋・ドレイン・避難ハッチのある住戸があります。設置箇所については各階平面図・タイプ図をご覧ください。
- フェンス等の高さ、敷地および敷地周辺の状況により変更になる場合があります。
- 各タイプの専有面積は疑念計算で表示し、小数点3ケタ以下は切り捨ててあります。
- 各居室には換気スリプが付きます。
- 居室にはエアコン配管用の点検口が付く場合があります。
- エアコンは一部住戸タイプにより、機種限定となる場合があります。
- 空調設備ならびに造り付け収納家具等の設置をご計画の場合は、建物完成後実測にてご検討ください。
- 物干金物の位置は、施工上の理由及び行政指導により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
- 敷地境界線の寸法は完成後の確定測量により変わることがありますので、予めご了承ください。
- 図面集に記載されている各図面は設計図を基に、その概略を分かりやすく表現するために作成したもので、各部の詳細については現況を基にしている場合があります。
- 点検のためのハイスペースに点検口が付く住戸があります。
- 各住戸のサッシガラスには、建築基準法等により網入りガラスが義務づけられる場合があります。
- バルコニー・室外機置場・テラス・専用庭・外部廊下の手摺形状は立面図をご参照下さい。
- 天井高、又は下り天井、梁・柱の形状は、構造及び施工上の都合により変更となる場合があります。
- 図面に記載されている天井高さの概数は概数となります。施工上の都合により、若干の誤差が生じる場合があります。
- 共用部(駐車場等)に排水機等があります。
- 開口部の位置・大きさは、施工上の理由により多少変更される場合があります。
- 出窓天板・ビニールクロス・壁シート等の仕上材は、製品の性質上経目が見えます。
- 廊下・リビングダイニング・洋室の窓枠はフローリング貼部分を敷設しているため、正確なパターン、枚数、貼り方向を表しているものではありません。
- 居室内に断熱材設置に伴う段差が生じる場合があります。
- 土100…設計総層をGL±0として表した場合の高底差です。従って(±100)とはGL±0より100mm高いということです。